

夕張川水系流域治水協議会（夕張川上流部会）

流域にも視野を広げる
（自分のためにも、みんなのためにも）

連携活動

- 農業施設(田んぼダム)による雨水貯留の実施(由仁町)
- 緊急浚渫推進事業計画に基づき、町内に流れる普通河川の浚渫を実施予定(栗山町)

流域治水の広報

- 総合防災訓練時の訓練展示等による啓発(栗山町・由仁町)

教育活動

- 防災備蓄品のダンボールベッド組み立て・非常食の試食・新聞紙を用いた防災グッズの作成(小学校3・4・6年生、83名)(夕張市)
- 中学校へのHUGを用いた防災教育(中学校70名)(夕張市)
- 各地域での防災教育・学習会等を実施予定(栗山町)

リスク情報等の提供

- 夕張市内各地域において、地震の居住地区のリスク把握・避難経路・避難所の場所の確認、又、災害が発生した時の発電機等の取扱い説明の実施(244名)(夕張市)
- ハザードマップや避難場所に関する情報の周知(由仁町)

訓練活動

- 住民参加型の避難訓練を実施(84名)(夕張市)
- 地域住民参加予定の総合防災訓練を実施(栗山町・由仁町)

計画策定

- 要配慮者施設等の避難確保計画作成の促進(9事業所、9名)(夕張市)
- 防災指針(立地適正化計画)の公表(栗山町)
- 地域防災計画の作成・公表(由仁町)

水防活動の支援

- 災害時の応援協定と水防団の情報伝達体制の強化(栗山町)

①知る機会を増やす

水災害のリスクや、流域治水について知る機会を増やしていく。

②自分事と捉えることを促す

水災害のリスクが自分事と捉えられ、流域に視野が広がるきっかけを提供し、行動に向かう状況を創出する。

③行動を誘発する

水災害対策や、流域治水に関して実際に取り組みが行われるよう、個人、企業・団体の行動を誘発していく。

流域治水に取り組む主体が増える

取り組み・主対象	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
①知る機会を増やす	◎水災害、流域治水の広報 地域 個人 企業・団体		● 総合防災訓練時の訓練展示等による啓発 (栗山町・由仁町)		
	◎連携活動 地域 個人		→ 農業施設 (田んぼダム) による雨水貯留の実施 (由仁町)		
②自分事と捉えることを促す	◎リスク情報等の提供 地域 個人 企業・団体		→ ハザードマップの周知 (由仁町)		
			→ 避難場所に関する情報の周知 (夕張市)		
			→ 防災ガイドブックの更新・配布 (栗山町) 内容：浸水想定区域、土砂災害警戒区域、避難場所等に関する情報、洪水・土砂災害ハザードマップ等を掲載		
	◎教育活動 地域 個人		→ 防災講話・発電機取扱い説明 (夕張市)		
		●	●	●	
◎訓練活動 地域 個人		●	●	●	
			●	●	
			●	●	
			●	●	
③行動を誘発する	◎計画策定 地域 個人 企業・団体	→ 要配慮者施設等の避難確保計画作成に係る説明 (夕張市)		● 国民保護協議会及び防災会議 (夕張市)	
		→ 地区防災計画の作成・公表 (由仁町)			
		→ 防災指針 (立地適正化計画) の公表 (栗山町)			
◎水災害対策の支援 個人					
◎水防活動の支援 地域 個人 企業・団体	→ 災害時の応援協定締結先及び関係機関との情報伝達体制の強化 (栗山町)				